

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

所在地 大分市上田町一丁目3番1-813号
 団体名 大分相撲甚句会 2771715
 代表者氏名 津留 知也
 電 話 097-543-2500
 担当者名
 担当者連絡先

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 伝統文化である相撲甚句の披露と伝承

2. 事業の概要

相撲甚句は国技大相撲と共に唄われ、又 伝統文化であります。
 その相撲甚句を明るく楽しく元気よくをモットに愛唱する事で大分市民ひいては
 大分県民の健全育成を図り、老人ホームや、まっり等の各イベントに積極的に
 参加し、その地域の活性化に貢献致します。

3. 事業費 147,600 円

4. 交付申請額 98,000 円

5. 概算交付 概算交付を希望する。
概算交付を希望しない。

※ 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。

6. 添付書類
- (1) 団体調書(様式1-1、1-2)
 - (2) 事業計画書(様式2)
 - (3) 収支予算書(様式3)
 - (4) 団体要件・事業要件確認シート(様式4)
 - (5) 誓約書(様式5)
 - (6) 規約、会則、定款等の写し
 - (7) その他市長が必要と認める書類

- (i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)
 (ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団体調書

1. 団体の概要

団体名	(ふりがな) おおいた おもて じしゅく かい 大分相撲甚句会			
住所	〒870-0886 大分市上田町-T目3番1-813号 ロフティ羽屋			
代表者氏名	(ふりがな) つる かげや 津留 和也	FAX (団体)	097-543-2500	
電話 (団体)	097-543-2500		E-mail (団体)	sara.saki.0628@mobile.ne.jp
設立年月日	昭和5年4月1日	ホームページ	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	団体構成員数 14人
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ)	6		その他の分野 3・19
連絡責任者 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	住所	[REDACTED]		
	氏名	[REDACTED]	FAX	[REDACTED]
	電話	[REDACTED]	E-mail	[REDACTED]
主な活動地域	<input type="checkbox"/> 市内全域 <input checked="" type="checkbox"/> 大分中央 <input checked="" type="checkbox"/> 大分東部 <input type="checkbox"/> 大分西部 <input type="checkbox"/> 大分南部 <input checked="" type="checkbox"/> 南大分 <input type="checkbox"/> 鶴崎 <input checked="" type="checkbox"/> 大南 <input type="checkbox"/> 穂田 <input type="checkbox"/> 大在 <input type="checkbox"/> 坂ノ市 <input type="checkbox"/> 佐賀関 <input type="checkbox"/> 野津原 <input type="checkbox"/> 明野			
団体の活動目的 ※簡潔明瞭に記入してください	<p>相撲甚句は日本の国技大相撲と共に江戸末期より明治にかけて唄い継がれて来た。我が国の貴重な伝統文化であります。特に大分は双葉山の生誕地であり、これを後世に残し唄い継いで行く事を目的とする。</p>			
これまでの主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数
	平成31年	福祉施設等慰問活動	11回	1,400名
	令和2年	長寿会等慰問活動	3回	200名
	令和3年	長寿会等慰問活動	3回	200名
これまでに補助や委託を受けた実績	年度	補助(委託)元	補助事業名	金額
	平成30年	大分市	あなたが支える市民活動応援事業	65,000
	令和2年	大分市	あなたが支える市民活動応援事業	96,000
	令和4年	大分市	あなたが支える市民活動応援事業	96,000

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回 数 (延べ)	予 算 額 (千円)
1%応援 事業補助 対象事業 を記載	伝統文化び ある相撲甚句の 披露と伝承	令和5年 4月~ 令和6年 3月	公民館 イベント会場	1000	6	148
小 計					6 (a)	148 (c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者 の予定人数 (延べ)	実施予定 回 数 (延べ)	予 算 額 (千円)
相撲甚句披露	大相撲甚句会 例会	毎月 第1木曜 第3木曜	春日校区 公民館	19.2	24	17
小 計					24 (b)	17 (d)

合 計	(a) + (b) 30	(c) + (d) 165
-----	-----------------	------------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (a) + (b) 20 % (A)	(c) / (c) + (d) 90 % (B)
全活動に占める公益的活動の割合 ((A) + (B)) ÷ 2 × 100 ※小数点以下は四捨五入してください。	55 %	

事業計画書

事業名	伝統文化である相撲甚句の披露と伝承	
事業内容	主な対象者	大分市内在住の社会人
	内容	相撲甚句は国技大相撲と共に唄われて来ました我が国の貴重な伝統文化です。特に大分は横綱双葉山の生誕地であります。相撲甚句を愛唱する事で大分市民としてその地域の活性化に貢献致します。
事業スケジュール ※別紙添付可	時期(月)	内容 9月 ○宮河内地区長寿会甚句披露 10月 ○宗麿公まつり 11月 ○萩原地区長寿会 12月 ○牧子丁目長寿会(さかい会) 1月 ○上田町長寿会(ホルト会)
広報計画・方法 ※参加市民等の受益対象者の増加に向けた具体的な広報計画等	<input type="checkbox"/> ホームページ <input checked="" type="checkbox"/> チラシ、広報誌 <input type="checkbox"/> facebook等のSNS <input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に) ○ 公民館や福祉施設等にチラシを配布。 ○ 新聞記事に掲載(大分相撲甚句会の話題等を掲載) ○ 催し物及びまつりの主催者にプログラムの中に「相撲甚句」を絡み入れ表示してもらう。	
自己収益金の拡大に向けた取り組み ※自己収益金とは会費収入、事業収入や寄付金収入等であり、補助金や交付金による収入は含まれません	○ 会員増による会費収入の増加。 ○ 事業団体の開拓により、事業収入の増加。 ○ 広報をより充実させることにより、何れも参加者を増やし活動収入の増加。	
見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか	○ 各イベントに参加し相撲甚句を披露する事で、その地域の活性化に貢献する。 ○ 大分は大相撲横綱双葉山の生誕地であり大分県民の誇りでもある故に故郷大分の郷土愛を深める事ができる。 ○ 主に横綱双葉山の甚句を披露する事で相撲甚句を後世に残し唄い継いでいく事ができる。 ○ 長寿会にいき甚句を聞いて頂く事で高齢者に喜びを感じてもらえる。	
新規事業・継続事業の別	※申請事業について、該当する□にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 <input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。	

収支予算書

事業名: 伝統文化である相撲甚句の披露と伝承

1 【収入】

(単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金収入	98,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	22,000	11人×2000円
事業収入		
寄附金収入		
その他	27,600	会計団体より
合計	147,600	

2 【支出】

(単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費		
旅費		
消耗品費	9,700	インク代 コピー 文具代
燃料費		
食糧費		
印刷製本費		
通信運搬費		
広告料		
保険料		
手数料・委託費	24,000	クリーニング
使用料・賃借料	17,000	春日校区公民館
原材料費		
備品購入費	96,900	機代、拓子水、拡声器(マイク2本)
合計	147,600	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。